

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	まなべの館企画展開催事業	事業コード	2629
-----	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	属性 文化・芸術	基本施策 歴史・伝統・文化を伝承し創造する	実施施策 芸術文化の振興	2051
	重点施策体系	重点施策 「鯖江ブランド」づくり	分類(大) 郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	分類(小) 歴史文化		723

PLAN(計画)	部署名	まなべの館	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	博物館活動の中核を担う特別展覧会事業をとおり、教育・学術向上への寄与を図るだけでなく、本市の歴史・芸術文化等の向上を図ることを目的とする。また、リニューアルしたまなべの館（旧資料館）の活用を積極的に図り、安定した事業運営を確保する。				
	概要	歴史、芸術、民俗、産業、自然科学および現代社会が抱える問題などから、毎年異なるテーマのもと特別展覧会を開催する。企画展開催事業は、平成23年度から、地域芸術文化資源活用展覧会開催事業と現代アート活用発信事業と一般企画展と体験考古学講座をあわせたものとする。（政策概要調書重複）				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 企画展の開催については、まなべの館としての方向性、開催方針があるので、市直営とする。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	企画展の開催		回	目標値	0	3	3	3	3
				実績値		5			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	来場者数		人	目標値	0	5000	5000	5000	5000
				実績値		7741			
	計算根拠	観覧者数で市民の展覧会に対する関心度が計れる。		達成率(%)		154.8			
				ランク		A			
実数値					A				
事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.5	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,000	5,000		臨時・嘱託	0.5		事業タイプ	単独事業
	決算額	5,000			※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L E V A L U A T I O N (価 評)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	地域芸術文化資源や現代アートを鑑賞したいとの市民のニーズに十分にある。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	企画展開催のためには、予算に裏づけされた作家や美術館との調整が必要不可欠 であり、そのようなことから行政が実施すべき事業である。	
	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競争している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> あり	主体	県立美術館等	
		事業名	企画展・特別展	
		根拠	鯖江市と関わりのある作家たちを重点的に紹介することは、他の美術館等では不 可能である。	
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		
		事業名		
	根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能		
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	展覧会事業を実施するうえで最低限の予算である。これ以上の予算削減は質の低 下につながり、来館者数の減少を招く。		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	企画展を鑑賞する人から、入館料を徴収する。しかし、多くの人に見てもらおうこ とを基本に考えると、なかなか困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	現状の予算ではなかなか難しい。ただし、来館者の約半数は市外からと思われる が、残りの半数は鯖江市民なので、地元のリピーターを増やす工夫の構築で、来 館者数は増やせると考える。	

A C T I O N	【平成24年度 方向性】 <input type="checkbox"/>	【平成25年度 方向性】 維持
	平成24年度取組み 毎年異なるテーマを考え、特別展覧会を開催する。 地域芸術文化資源活用展覧会開催事業と、現代アート の発信、一般企画展、体験考古学講座を行う。	平成25年度計画 毎年異なるテーマを考え、特別展覧会を開催する。 地域芸術文化資源活用展覧会開催事業と、現代アート の発信、一般企画展、体験考古学講座を行う。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="checkbox"/> 不可能						〈不可能選択理由〉 その他 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	—	不可能	不可能	不可能		
実施状況	—	未実施	未実施			